

平成22年度

会津美里町教育委員会基本方針・重点事項

会津美里町教育委員会は、会津美里町第一次振興計画の「人が輝き 夢が広がる 環境共生のまち」を創造するために、「学びと楽しさの文化のまち」づくりを推進し、「未来を拓く心豊かな・確かな学力を備えた人づくり」を基本理念とし、次のように教育行政を推進する。

基本方針

- 1 生涯を通じて、主体的に学ぶことができる魅力ある生涯学習環境の整備
- 2 心豊かで、創造性豊かな子供たちを育む学校教育の充実
- 3 豊かな教育環境の充実・活用
- 4 だれもが手軽にスポーツライフを楽しめる環境づくりの推進
- 5 家庭・学校・地域社会が一体となった、豊かな心と体をもつ青少年の育成の推進
- 6 地域の伝統文化の継承と活力に満ちた文化活動の振興
- 7 効率的・積極的な教育行政の推進

実践事項

- 1 生涯を通じて、主体的に学ぶことができる魅力ある生涯学習環境の整備
 - (1) 生涯学習推進体制の整備・充実

町民の多様な学習要求に応え得る生涯学習環境の整備を図り、合わせて指導者の養成・確保に努める。

関係機関・団体との連携を図りながら自立的な活動の推進を図る。
 - (2) 生涯学習の普及・啓発の推進

特色ある学習プログラムの充実を図る。

住民参画による活動の拡充に努めると共に、学習成果を地域に生かす場の創出に努める。

家庭・地域の教育力を高める支援体制の充実に努める。

公民館図書室の蔵書の充実と利用促進を図り、町民の読書機会の拡充に努める。
 - (3) 生涯学習施設の整備充実

計画的な耐震診断、大規模改修の実施に努める。

多様化する学習ニーズに応えるための施設・設備の充実に努める。

(4) 学習情報提供の充実

時代に対応した学習情報提供システムの確立を図る。

学習者が求める情報資料の収集とその提供に努める。

(5) ボランティア活動の奨励

体験活動・ボランティア活動支援センターの活性化を図る。

ボランティア活動の推進に努める。

ボランティア団体の育成と人材の養成・確保に努める。

2 心豊かで、創造性豊かな子供たちを育む学校教育の充実

(1) 就学前教育の充実

「幼児教育ビジョン」に沿ったアクションプランを推進する。

地域の実情に応じ、「認定こども園」の推進を図り、幼保一体教育の環境整備に努めるとともに、教育機会の拡充に努める。

遊びを通して学ぶ幼児期の教育活動から学校生活へのスムーズな移行を目指し、保育所・幼稚園、小学校教育との連携を図る。

教諭と保育士の合同研修を実施するなど保育者の資質の向上を図り、幼児教育の質の向上に努める。

児童福祉担当課と連携し、子育てに関する相談や支援の充実に努める。

(2) 学校教育活動の充実

始鈴に始まり終鈴と同時に終わる授業の実践に努め、基礎・基本の定着を図り、それらを活用する力を育む。

② 心に響く道徳教育の充実に努め、品性のある児童生徒を育てる。

一日の生活サイクルを確立し、学習の習慣化を図り、将来への目標を持って自ら学習できる力を育む。

児童生徒の体力・運動能力の向上策を工夫するとともに、地域連携による体育活動の充実に努める。

学校給食の安全管理に努め、地産地消の拡充を図る供給環境の整備を進めるとともに食育の充実に努める。

地域との連携協力によるボランティア活動・体験活動を通じて、特に命を大事にする心や他人への思いやりの心・正義感を育む。

教職員の資質の向上を図り、保護者・地域の信頼に応える学校づくりに努める。

教育相談の充実、個に応じた特別支援教育の推進を図る。

情報化、国際化に対応した教育環境の整備を推進する。

(3) 幼・小・中の一貫教育の検討

幼・小・中の一貫教育の先進事例を調査する。

幼・小・中の一貫教育の教育内容、指導方法等を研究する。

(4) 中・高の連携強化

各研究会への参加を呼びかけ、情報交換を積極的に行なう。

大沼高校との連携拡大を推進する。

関係機関との連携のもとに、地域ぐるみの生徒指導体制の充実を図る。

(5) 安全な教育環境づくり、防犯対策の強化

通学路の安全マップの作成、定期的な見直しを実施する。

地域ぐるみで子どもの安全を確保し、防犯対策の強化を図る。

季節に応じた危険を自ら避ける意識付けの強化を図る。

学校危機管理マニュアルの見直し改定を進める。

3 豊かな教育環境の充実・活用

(1) 小学校統合に係る事業の推進

小学校統合を推進する。

・高田小と赤沢小の円滑な統合の実施

・本郷一小と本郷二小の統合の準備

(2) 老朽化した幼・小・中学校校舎、給食センター等各種施設・設備の整備

年次計画による耐震、大規模改修の推進を図る。

(3) 新しい教育に対応した施設・設備の充実

教育効果を高めるため、時代に即応した学校施設・設備の充実に努める。

4 だれもが手軽にスポーツライフを楽しめる環境づくりの推進

(1) スポーツ活動の振興

スポーツの日常化を目指し、町民の各種事業への参加機会の拡充を図る。

各種スポーツ、レクリエーション施設の整備、管理体制の充実を図り、利用を促進する。

(2) スポーツ団体の育成と指導者の養成・確保

体育協会はじめ各種スポーツ団体等の育成と関係団体との連携強化に努める。

各種スポーツ指導者の養成と有効活用を図る。

自主的な総合型地域スポーツクラブの育成・支援を図る。

5 家庭・学校・地域社会が一体となった、豊かな心と体をもつ青少年の育成の推進

家庭、学校、地域、関係機関の連携協力による青少年健全育成の推

進を図る。

町民挙げての「みさと運動」の推進を図る。

放課後子ども教室の拡充を図る。

スポーツ・学芸優秀者の表彰を行なう。

児童褒讃顕彰（仮称）の導入について検討する。

6 地域の伝統文化の継承と活力に満ちた文化活動の振興

（１）芸術・文化活動団体の振興支援

芸術・文化に関する情報の収集と提供に努め、町民が芸術文化に接する機会の拡充を図る。

芸術・文化団体の育成や指導者の育成に努める。

（２）歴史と文化資源の保全と活用

地域の歴史と文化を伝える資源の適正な管理による保全を図る。

地域づくりや地域活性化に有効な歴史・文化資源の積極的な活用に努める。

7 効率的・積極的な教育行政の推進

（１）責任体制の確立

それぞれの課・係及び各公民館並びに職員一人一人の職務と責任を明確にし、教育委員会業務の公正で効率的な執行に努める。

（２）教育事務の管理及び執行状況の点検・評価

「町教育振興計画」を策定し、教育委員会が所掌する事務の管理及び執行の状況について、点検・評価を行うためのシステムを構築する。

（３）教育予算の確保及び適正な執行

教育投資の重要性を踏まえ財源難の中にあっても必要な教育予算の確保に努める。

無駄を極力抑え、最少の予算で最大の効果を上げる予算執行に努める。

（４）職員のサービスと資質向上

ひとりひとりの職員が公僕として責任を自覚し、町民の利益のため全力を尽くすとともに、職務上の資質向上に努めるよう、適正な指導を行なう。

（５）専門職員の確保及び専門性の発揮

教育委員会の体制の充実を図るために、学校教育指導主事を設置する。

多様化する児童・生徒の家庭生活の相談などに、専門的な見地から対応する、スクールソーシャルワーカーの確保に努める。

本年度重点事項

【生涯学習関係】

- 1 放課後子ども教室の拡充
- 2 総合型地域スポーツクラブの育成・支援
- 3 生涯学習施設の耐震診断の実施

【学校教育関係】

- 1 学習の充実
 - ・始鈴とともに始まり、終鈴と同時に終わる授業の実践
 - ・5分間のまとめの確保（授業終了15分前のチェック）
 - ・学習の習慣化（家庭学習時間の確保）
- 2 心の教育の推進
 - ・生き物（動・植物）を育てる活動
 - ・読書に取り組む習慣づくり
 - ・「みさと運動」の推進
（みんなであいさつ さわやか返事 どこでもはきものそろえの実践）
 - ・立志式の実施（将来への目標を持った中学生の育成）
- 3 基本的な生活習慣の確立
 - ・夜型生活からの脱却（早寝 早起き しっかり朝ごはん）
 - ・メディア漬けからの脱却
- 4 体力づくりの推進
 - ・楽しく運動し、体力のつく授業づくり
 - ・運動の習慣化
- 5 特別支援教育の充実
 - ・文部科学省委託事業「発達障がい等支援・特別支援教育総合推進事業」への参加による研修の充実
- 6 「認定こども園」の推進
 - ・平成23年度の開園に向けた準備の推進
- 7 小学校統合の推進
 - ・高田小と赤沢小の円滑な統合への支援
 - ・本郷一小と本郷二小との統合に向けた準備の推進